



大清水中だより

教育理念 自由と責任

教育目標 よりよく生きる力を育成する

2024年(令和6年)11月1日発行 11月号

藤沢市立大清水中学校 〒251-0002 藤沢市大鋸 1400 TEL 0466-50-8353 校長 山下 尚子

学校ホームページ <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/>

実りの秋…、実りの大きい合唱コンクールでした

「秋は夕暮れ」と清少納言が枕草子で記したように、夕方の景色に惹かれる季節になりました。秋というと、「〇〇の秋」とさまざまなことに注力できる季節ですが、皆さんにとっては、どんな秋でしょうか。

本校では、去る10月22日に 第41回 合唱コンクールを湘南台市民シアターで開催いたしました。

「コンクール」という形ですから勝敗はつけなければならないのですが、競い合うなかで磨き合い、どの学年のどのクラスも、とても素敵な歌声と立派な発表態度でした。本番も立派でしたが、本番までの過程があってこそその学びや成長を感じられる行事だったのではないかと思います。

平日のお忙しいなかにもかかわらず、参観くださった皆様、また、安全のための見守りや受付業務などのお手伝いをしてくださったボランティアの保護者の皆様、大清水の会の合唱にご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

最優秀賞

1年	1組	「大切なもの」
2年	3組	「生きている証」
3年	2組	「YELL」

♪ 学年合唱 迫力と調和(ハーモニー)。どの学年も素敵でした。

1年 「Let's Search for Tomorrow」

2年 「時の旅人」



3年 「ほらね、」



5組と市内音楽会合唱団 「Believe」



↑ 伝える気持ち、ハーモニーの美しさ、圧巻でした。



↑ 歌だけでなく、手話まで! とても温かい合唱でした。

【実りの秋】🍂 そのほかの実りもたくさんありました。一部をご紹介します。

<中学校美術展>



力作揃い!

自分自身をダルマの分身で表現

<中学校音楽会>



「ほらね、」「群青 (YOASOBI)」
夏休みも練習した成果を発揮。聴衆を沸かせ、
大きな拍手に包まれました。

<かがく展と市内科学部発表会>



市内各科学部の発表

興味津々! 質問が飛び交います

<藤沢公民館まつり 吹奏楽部>



「うわ〜、上手だねえ・・・!」

地域の子どもが素直な感想



【生徒会本部役員選挙】

生徒の皆さんの代表として働いてくれる生徒会本部役員の選挙が行われました。立会演説会での演説(応援演説も)、聞いている皆さんも、「より良い学校をつくる」ことができていました。本当に、みなさんの言葉や行動が学校をつくっていると感じます。これからも期待しています。



- 会長 須藤 百映樹さん
- 副会長 新垣 真央さん
- 会計 長谷川 結萌さん ・ 皆川 彦太郎さん
- 書記 高野 琉海さん ・ 木村 颯花さん

【藤沢市中学校新人戦大会】

- ソフトテニス部 女子個人戦 湘南ブロック大会出場
- サッカー部 3位(高浜中と合同チーム)
- バスケットボール部 女子5位 男子決勝トーナメント進出、敗退
- 野球部 2回戦進出、敗退(羽鳥中と合同チーム)
- 卓球部 男子個人戦 5位 湘南ブロック大会出場
- 陸上競技部 2年女子800m8位 自己ベスト更新多数
- バドミントン部 男子個人戦 ベスト8



【秋によせて】

私は時間ができると、いろいろな授業に入って、学び直しを楽しんでいます。先生方も生徒の皆さんもお邪魔かもしれませんが、そのときは少しだけ一緒に勉強させてください。勉学の秋でもありますし。（でも、自分が中学生の頃は、勉強は「やらされるもの」で、好きではなかったです。今だからこそ、面白く感じるのかもしれませんが。）

最近、3年生の社会で「死刑制度について考える」という授業がありました。死刑制度の存続・廃止について、様々な観点から考えてタブレットPCを通して自分の考えを匿名で表したり、他の人の考えを受け止めて、またそこから考え直したり。

いろいろな意見があっても当然なのですが、3年生の一人ひとりが真剣に考えている姿がとても印象的でした。自分の考えだけが正しいわけではない、他の意見に耳を傾けながら、再び考えていくという姿勢。この先の社会を担う皆さんに身につけていってほしい力です。なかなか大人でも、世界のなかでも難しいことです。

読書の秋。夏にNHKでやっていたフランクという精神科医の話にとっても興味をもち、今、その人の考えを表した本を読んでいます。フランクは戦時下の強制収容所で苦しむ仲間、（自分自身も苦しいはずですが）「たとえどんな状況にあっても、人生に意味はある。」と言いつけたそうです。…その「意味」を探していくことに意義がある、というのです。

時に、なぜ生きているんだろうと思うこともあるかもしれません。なぜ、自分だけこんな目に遭うのだろうと。そんなときは、「どんな状況にあっても、人生に意味はある。」、その意味を探してみてください。

再び、読書の秋。本は自分の知らない世界や考え方を示してくれます。朝読の時間は短いです、あなたの気持ちや考えを広げてくれる、そんな本や言葉に出会える機会にしてほしいと思っています。偶然出会うこともあるかも知れませんが、まずは自分から求めていきましょう。

学校図書館でも様々な本をそろえて、皆さんを待っています。

秋の花束（5組育成、制作）



図書館壁画 秋（美術部 作品）



秋の味覚とトンボ（5組作品）



図書委員会セレクト 秋の色彩



<保護者・地域の皆様へご案内>

オンデマンド
配信

藤沢市学校保健会第67回学校保健大会のご案内

【主催】 藤沢市学校保健会 藤沢市教育委員会

【後援】 藤沢市医師会 藤沢市歯科医師会 藤沢市薬剤師会

1. 研究発表

「OD(オーバードーズ)を理解する」

学校薬剤師部会 小林 拡軌 先生

2. 講演

「児童生徒の健やかな発育発達のための栄養・食事」

講師 飯田 綾香 氏

神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科講師

【研究】

学校における食育推進に関する研究

特別支援学校における栄養管理に関する研究

肝疾患(非アルコール性脂肪肝炎)の栄養療法に関する基礎的研究



* 次の URL (<https://youtu.be/MEQfbrHTZB0>) または上の二次元コードよりご視聴ください。

【配信期間】2024年(令和6年)11月13日(水)～2025年(令和7年)1月14日(火)